

ロボット性能評価手法に係る特別講座

事業概要

ロボット分野

事業略称	ロボ講座	期間	2018～2020	予算元	NEDO	事業形態	委託
概要	「NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合展開」の枠組みにおいて、 ロボット性能評価手法の普及 を図るために、(1) 当該性能評価手順書を用いた人材育成講座等の企画・開催、(2) 実証試験結果等に基づく当該性能評価手順書の改訂、(3) 当該性能評価手法について国内外の活動を行う。						
ゴール	福島ロボットテストフィールド(RTF)が継続的に利用されるためにロボット性能評価手法やRTF利用方法について理解し、将来この分野に関する事業推進のキーマンを育成する。						

主な活動項目 (研修会・イベント・調査研究)

2019年度 計画 [予算：20百万円]	2019年度 取組実績 [実績：20.4百万円]
✓ 下記の3講座の開催(各講座は座学と実習から構成) ①無人航空機を活用した橋梁点検分野に関する性能評価講座 ②ロボットを活用したダム及び河川点検分野に関する性能評価講座 ③ロボットを活用したトンネル及びプラント災害調査分野に関する性能評価講座 ✓ 年間の活動成果の発表等を行うシンポジウムを年2回南相馬市と東京にて開催	ロボット性能評価手法に係る特別講座のカリキュラム作成 1)各講座を4地区・4回開催企画、開催累計36回、中止座学は、講義録画のインターネット配信対応、プラント実習1回(2019/11/25～28) 2)第1回シンポジウム開催(2019/10/1@南相馬市) - 第1部RTF見学会45名、第2部講演60名参加 第2回シンポジウム開催(2020/1/17@東京) - 第1部講演会88名、第2部マッチングイベント35名参加 3)NIST訪問等の海外調査の実施(2020/2/10～16)：主任講師1名、受講者5名が同行